

2月のHPでは、1月に掲載できなかった冬休み中の全道大会や三学期に開催された各部の冬季大会の様子をお知らせしてきました。

大会の様子や新チーム結成からいよいよ最後の中体連に向かう、三年生の様子などを「藍通信」でふりかえっていただければと思います。

【2月6日掲載】

【1/7・1/8 千歳で開催された剣道大会の様子】

藍剣道部は、千歳武道館で開催された、1/7(日)の練成会、1/8(月)の全道中体連新人戦に参加しました。

第1試合は、帯広四中に3-2で勝利。第2試合も北見小泉中に3-2で勝利したものの、予選リーグ最終戦では、函館本通中に1-3で残念ながら負けてしまい、予選を勝ち抜くことはできませんでしたが、決勝トーナメントまではあと1歩でした。

全道中体連では、決勝トーナメント進出が果たせるよう、頑張ってもらいたいと思います。



大会の様子①



大会の様子②



大会の様子③

【ゴーセン杯争奪バドミントン競技会】

2/3(土)、総合体育館では、ゴーセン杯のバドミントン大会が開催されました。この日はほぼダブルス中心の試合が組まれ、西胆振の選手がA、B、Cのブロックに分かれ、熱戦を繰り広げました。

後半に実施されたシングルス戦の続きは、2/12(月)に引き続き伊達市総合体育館で開催されることになっており、市内3校の生徒が全員参加することになっています。



ダブルス戦の様子①



ダブルス戦の様子②



ダブルス戦の様子③



シングルス戦の様子①



シングルス戦の様子②



シングルス戦の様子③

**【冬季バレーボール大会の様子】（伊達中・光陵中）**

2/3(土)、虻田体育館では、西胆振冬季バレーボール大会が虻田体育館で行われました。

インフルエンザの流行や合同チームが編成されたこともあり、胆振西部、室蘭、登別地区合わせて8チーム（以前は、胆振西部だけで10チーム以上あり、この大会には、虻田町の2チームと、予選を勝ち抜いた上位4チームの6チームしか参加できず、同じく室蘭から予選を勝ち抜いた4チーム、登別を勝ち抜いた2チームの計12チームでの大会でした）参加ということで、バレーボール人口減を改めて感じたところでした。

光陵中は、今回から以前にも紹介したように、室蘭の翔陽中と合同チームとなつての参加となりましたが、光陵中でインフルエンザが流行し、当日試合に参加できた選手は2名で、翔陽中生徒4名とのギリギリの人数での試合参加となりました。

翔陽中と合同を組んだ光陵中は3位。伊達中は、大熱戦となりましたが、残念ながら準優勝でした。

**（光陵中）**



光陵中の様子①



光陵中の様子②



光陵中の様子③

**（伊達中）**



伊達中の様子①



伊達中の様子②



伊達中の様子③

## 【2月13日掲載】

### 【2/3 管内対抗中学生剣道大会の様子】

藍剣道部は、千歳開基記念総合武道館で行われた「管内対抗中学生剣道大会」に出場しました。胆振代表 A チームに選ばれ出場した、竹内くん（伊達中 2 年）、高橋くん（伊達中 2 年）、奥村くん（伊達中 1 年）の 3 名は、見事「準優勝」に輝きました。



大会の様子①



大会の様子②



見事準優勝

### 【胆振西部中学生インドアテニス大会の様子】（伊達中・光陵中）

2/10（土）、総合体育館では、「胆振西部中学生インドアテニス大会」が開催されました。以前は胆振西部にもたくさんあったテニス部ですが、現在は伊達中と光陵中と洞爺中に 1 ペアあるだけで、試合のほとんどが伊達中对光陵中、または伊達中同士、光陵中同士で、応援することが難しく、試合を見守っているだけでした。

男子は、決勝は光陵中同士対決で、3 位には伊達中 2 チームが入りました。女子は、優勝が光陵中ペア、準優勝が伊達中ペア、3 位は光陵中の 2 つのペアが入りました。



表彰式の様子



男子優勝光陵中ペア



女子優勝光陵中ペア



試合の様子①



試合の様子②



試合の様子③

### 【ゴーセン杯争奪バドミントン競技会の様子】（伊達中・光陵中・徳舜警）

2/3（土）に引き続き、変則日程でしたが、2/12（月）、総合体育館では、「ゴーセン杯争奪バドミントン競技会 2 日目」が開催されました。

2 日目は、前回の 1 日目とは異なり、ほぼすべての試合がシングルス戦で、サブ体育館

も活用し、A、B、Cの3部制で試合が行われました。

徳舜警のバドミントン部は、男女各1名ずつですが、シングルス戦に出場した男子は、今年HP初登場です。(残念ながら女子の奈良さんの写真が取れなかったのが残念です！)



光陵中の様子①

光陵中の様子②

光陵中の様子③



伊達中の様子①

伊達中の様子②

伊達中の様子③



徳舜警穴戸くんの試合①

徳舜警穴戸くんの試合②

伊達中对光陵中の試合も

### 【2/9～10 上士幌教育委員会の視察受入れの様子】

2/9(金)～2/10(土)の1泊2日に渡り、十勝管内上士幌町教育委員会の視察を受け入れました。すでに4月より全道各地から10市町を超える教育委員会の視察を受け入れている、11番目(新年となってからは3件目の受け入れ)となりますが、1泊2日間で視察をしていただいた教育委員会は、上士幌町が初で、1日目は、総合体育館の伊達中バドミントン部、2日目は、午前には光陵中体育館でのバドミントン部や陸上部の活動、午後からは、合同卓球の練習の様子を視察して行きました。



## 【2月21日掲載】

### 【2/17 伊達中の部活動の様子】

#### ＜陸上部＞

陸上部は、この日天候も良かったので、屋外の校舎内敷地等を活用して、走り込みの練習に取り組みました。2月中旬ですのでまだわかりませんが、この調子で行くと今年は雪解けが早くなり、屋外での走り込みも、早くできるかもしれません。



走り込みの様子①

走り込みの様子②

走り込みの様子③

#### ＜野球部＞

この日、体育館を覗いてみると、体育館では野球部が練習に取り組んでいました。陸上部同様、この調子で行くと、早くからグラウンドの練習に取り組みそうです。



キャッチングの練習

全体ミーティング

#### ＜テニス部＞

午後の体育館では、テニス部が練習をしていました。山本先生から要望のあった、藍の方で注文したテニスボールが届いていたので渡したのですが、伊達中の名前が入ったボールにみんな驚いていました。



練習の様子①

練習の様子②

練習の様子②

### 【ニッタク西胆振中学校卓球大会の様子】（伊達中・光陵中）

2/17（土）、総合体育館では、ニッタク西胆振中学校卓球大会が開催されました。この大会には、西胆振の中学校のチームだけではなく、以前伊達市の中学校で卓球部の顧問をしていた先生方が、現在勤務している卓球部の生徒を引率して大会に参加。苫小牧や厚真

などの学校からも参加がありました。

また、人数の少なく団体戦の組めない学校については、比較的人数の多い伊達中、光陵中の生徒が加わり、合同チームとして試合に参加していました。



合同チームで参加



スタッフの卓球協会



光陵中の女子の様子



伊達中の女子の様子①



伊達中の女子の様子②



伊達中男子の様子①



光陵中男子の試合前



光陵中男子の試合①



光陵中男子の試合②



伊達中男子の様子②



伊達中男子の様子③



伊達中男子の様子④

### 【2/18（日）の伊達中の様子】

#### （バドミントン部）

午前中の体育館では、バドミントンが練習をしていました。先週大会があり、今年度の大きな大会はほぼ終了しましたが、来年度に向け練習をしていました。



練習の様子①



練習の様子②



練習の様子③

### (バスケット部)

午後の体育館では、バスケットボール部が練習に取り組んでいました。バスケット部も大きな大会が終わりましたが、金子先生の注文で、練習用具が届いていますので、それを有効活用した練習に取り組んで、成果を上げてほしいと思います。



練習の様子①



練習の様子②



練習の様子③

### 【2月29日掲載】

#### 【2/21 (水) 大滝徳舜警学校での「ゆる部活 (モルック) の様子】

一学期と二学期は、伊達中学校、光陵中学校で「ゆる部活 (エアロダンス・YOGA)」を実践してきましたが、今回はニュースポーツの「モルック」を徳舜警の生徒の皆さんに体験してもらいたくて、そして、ゆる部活も生徒に皆さんや先生方に体験してほしいと、徳舜警に足を運びました。



講師はスポーツ協会裨田さん



この日の生徒は3人



たきテレも取材に

残念ながら1名欠席となり、参加生徒は3名となってしまいました。先生方が4名参加してくださり、スポーツ協会の裨田さんの指導のもと、ゆる部活、今回はニュースポーツのモルックが始まりました。その様子を大滝のケーブルテレビ、たきテレが取材に来てくれました。(つづく)

## モルックとは？

『モルック』とは、フィンランドの伝統的なゲーム (kyykä) を元に、Tuoterengas 社によって 1996 年に開発され、子どもも大人も、また老若男女も楽しめるアウトドアスポーツです。母国フィンランドでは、サウナとビールを楽しみながらプレーする気軽で魅力的なスポーツです。

### モルック

競技名にもなっているモルックとは、長さ 20cm ほどの木の棒のことを指します。このモルックを投げてスキttlというピンを倒します。

### スキttl

スキttlとは、モルックを投げて倒すピンのことを指します。計 12 本のピンがあり、1 から 12 までの番号が表示されています。倒れたスキttlに表示された数字や本数が得点に反映されます。

### モルックのルール

モルックは、モルックを投げて倒れたスキttlの内容 (本数または表示されている数字) によって、50 点ピッタリになるまで得点した方が勝ちというとてもシンプルなルールです。(伊達のローカルルールは 25 点となっています！)

ただし、50 点を超えてしまった場合は、25 点へ減点され、ゲームが継続されます。(伊達のローカルルールでは、25 点を超えた場合は、10 点に減点)

また、チーム内で 3 回連続でスキttlを倒せなかったなどのミスが続いた場合は、得点は 0 点となり、失格となります。

(つづき)

梶田さんから説明を受け、先生方によるデモンストレーションで、ルールを確認し、いよいよ 2 人 1 組のチームで練習試合を開始。



みんなでルールを確認



いよいよ本番開始



先生方も真剣です！

体育館には 10 人程度しかいないのですが、投じたモルックが狙ったスキttlに当たった歓声や、外れたため息が響き渡り、生徒たちだけではなく、先生方も自然に笑顔があふれ、楽しい時間を過ごしていました。







高得点を連発



先生も負けじと



得点を計算しながら狙います

最後は、生徒チーム（3人）、先生方チーム（4人）での試合です。モルックは、このように人数が異なっても、対戦は可能です。アンケート調査では、運動量はそんなにあるわけではないけど、全員が「すごく楽しかった」と回答してくれました。1時間でしたが、うっすらと汗をかいてモルックのゆる部活は終わりました。徳舜別では、小学生にも体験させたいということで、用具を購入し、全校で体験を検討しているようです。



生徒チーム VS 先生チーム



なかなかの接戦です！



常に12点を狙う事務職員

## 編集後記

各部の主要な大会は、2月でほぼ終了しました。3月には、一部協会の大会や選抜チームの大会等が残っていますが、3月そして春休みの練習を経て、いよいよ春からは中体連に向けての予選が始まることになります。

新チーム結成から、ここまでの各部の成長の姿をHPや藍通信で追いかけてきました。選手や指導者の方々、そして保護者の方々に改めて見ていただき、振り返っていただければ幸いです。

また、今回徳舜警の「ゆる部活」の様子を通して、徳舜警の学校の様子を特集としてHPに掲載し、色々な方々に紹介できたことは、事務局としては、バトミントンの大会以外で紹介することがなく、少ない人数ですが、生徒全員を掲載出来たこと、たいへん嬉しく思っています。

今年度の活動もあと3月1ヶ月となりましたが、運動部で頑張っている生徒たちの様子を引き続き紹介していきたいと思いますので、ご協力お願いします！